



# 消防大学校だより



## 幹部科における教育訓練 ～リモート講義を導入した教育訓練について～

消防大学校は、国及び都道府県の消防の事務に従事する職員並びに市町村の消防職員及び消防団員に対し、幹部として必要な教育訓練を行うとともに、消防学校並びに消防職員及び消防団員の訓練機関の行う教育訓練の内容及び方法に関する技術的援助を行うことを目的として設置されたものです。

現在、実施されている総合教育、専科教育及び実務講習の中で「幹部科」は、現場経験の少ない若手職員に対する指導力の強化、切迫する大規模災害等への対応力・指揮能力の向上など、幹部職員としての資質を向上させるための教育訓練を実施しています。また、柔軟な発想やアイデアの創出・政策立案、一般行政部門との連携、

知事・市町村長部局との折衝、議会対応、人事管理、予算要求等の行政運営能力を向上させ、消防全体における組織力の底上げに資する教育訓練も実施しています。

今日の消防行政を取り巻く環境を踏まえ、本年度は、幹部科での講義の見直しを行い、急速な若返りにより経験不足な幹部職員の組織マネジメント力などを補うことを視点に、「伝承講話」の講義を増やしました。これまでの講義「伝承講話」を一つ増やし、「伝承講話Ⅰ」「伝承講話Ⅱ」と題して、消防幹部及びOBから、自らが経験し得た知見となる「暗黙知」を講義いただき、学生に所属本部等での人材育成に役立ててもらおうこととしました。

### <講義科目等>

	65期 (今回)	66期	67期	68期
伝承講話Ⅰ	新井講師 (元東京消防庁総監)	鈴木講師 (元横浜市消防局長)	新井講師 (元東京消防庁総監)	鈴木講師 (元横浜市消防局長)
伝承講話Ⅱ	藤山講師 (鳥取県西部広域行政管理組合消防局長)	城戸講師 (元大阪市消防局長)	藤山講師 (鳥取県西部広域行政管理組合消防局長)	城戸講師 (元大阪市消防局長)

また本年度は、新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、インターネットを活用したリモート講義を導入しました。入校する学生は、消防大学校へ来る直前1週間、学生の所属する消防本部又は自宅において講義(1日7時間、計5日間35時間)を受講しました。講師については、講師の実情に応じ、講師の勤務先やご自宅などでの講義を実施していただきました。このことにより、講師側への感染防止にもつながったものと考えています。

学生の入校受付時においては、教官による体調確認及び検温を実施するとともに、体調管理のため2週間前から毎日検温を行い、その後入校後も毎日実施しました。



リモート講義を受講する学生



お互いの距離を取っての入校式

カリキュラムは、入校から2週間は座学を中心とした講義とし、3週日以降からグループでの討議を取り入れた講義やシミュレーション訓練などを実施する構成としました。

教室についても、講師と学生との距離及び学生同士の座席間隔を十分に確保し、教室内に複数台のサーキュレーター及び二酸化炭素測定器を設置し、十分な換気を行うとともに、休憩時には講師が使用したマイクや教壇を学生が主体となり消毒を行いました。

講師の方々もこのような状況を見て、自らフェイスシールドを着用され、飛沫対策を行う方もいらっしゃいました。

消防大学校教育は、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度は残念ながら、一部中止又は延期せざるを得ない状況でしたが、本年度は新型コロナウイルス感染まん延防止等重点措置・緊急事態宣言が発出されている期間ではありましたが、昨年度からの感染防止対策をより強化しスタートを切ることができました。



# 消防大学校だより

寮生活については、外出・外泊の制限はもとより、共同して利用する食堂や浴室の利用に時間制限を設けるなど制約の多いものとなりましたが、学生一丸となってこのような状況をしっかりと受け入れ、新たな生活様式を踏まえた対策を行うことにより、一人の体調不良者も出さず、無事に卒業を迎えることができました。

今回の幹部科は、リモート講義を導入し、新型コロナウイルス感染症対策を講じた新しい形での教育訓練となりました。

幹部科は、現在の消防が直面している課題に向き合い、魅力と個性ある講師陣により、実益ある幹部科となっています。コロナ禍での入校は、これまで以上に不安があるかと思いますが、こういう時だからこそ、入校して学

生の絆を強め、協力し合える人間関係を構築していただければと思います。今後の各本部等からの受講申請をお待ちしています。



ひとりの欠席者も出ることなく無事に卒業

## 教育訓練の実施状況 (令和3年4月～令和3年7月実施分)

令和3年4月から7月実施分の教育訓練及び卒業（修了）生は、次のとおりです。

学科・コース名		教育訓練期間	卒業(修了)者数
幹部科	第65期	6月7日(月)～7月21日(水) (45日間)	58名
新任消防長・学校長科	第30期	4月13日(火)～4月23日(金) (11日間)	13名
新任消防長・学校長科	第31期	5月11日(火)～5月21日(金) (11日間)	21名
警防科	第108期	6月2日(水)～7月20日(火) (49日間)	58名
救助科	第82期	4月13日(火)～6月4日(金) (47日間)	60名
危険物科	第16期	6月16日(水)～7月15日(木) (30日間)	29名
火災調査科	第40期	5月31日(月)～7月16日(金) (47日間)	45名
指揮隊長コース	第25回	4月8日(木)～4月20日(火) (13日間)	29名
指揮隊長コース	第26回	5月13日(木)～5月25日(火) (13日間)	22名
危機管理・国民保護コース	第11回	4月15日(木)～4月22日(木) (8日間)	32名
自主防災組織育成コース	第17回	5月24日(月)～5月28日(金) (5日間)	19名
合計			386名

### 問い合わせ先

消防大学校教務部  
TEL: 0422-46-1712